



広報 Nakadomari PR Magazine

なかどまり

8月

AUG 2015 No.125

折腰内ビーチの熱き戦い

ビーチサッカー青森県大会 in ことまり



【まちの話題】

中里ジュニアクラブ全国大会出場
小学校芸術鑑賞 など

【お知らせ】

児童扶養手当現況手当
農地売買等事業 など

ビーチサッカー青森県大会 inこどもり



ロケットを打ち上げる小泊少年少女発明クラブ



全員打ち上げ成功！

※優勝した筒木坂FCは、来年3月に開催される沖縄ビーチサッカーフェスティバルへ出場します。一般の部準優勝・3位のチームの七戸サッカークラブと青森スタリオンズは7月26日(日)第10回全国ビーチサッカー大会東北大会へ出場しました。結果は1位青森スタリオンズ、2位七戸サッカークラブとなり全国大会出場が決定しました。

7月18日(土)・19日(日)の2日間、折腰内海岸で今年もビーチサッカー青森県大会inこどもりが開催されました。全103チーム(中学生16、女性15、一般72)が参加し、予選リーグや決勝トーナメントを戦いました。当町からも一般3チーム、中学生2チームがエントリーし試合に臨みました。台風11号が近づき天候が心配されていましたが、当日は試合中には雨が降らず、絶好のビーチサッカー日和となりました。

今年は町合併10周年記念と本大会20回目ということもあり、沖縄県久米島からゲストチームが参加して、副賞に久米島のお酒や化粧品などがもらえるといった豪華な大会となりました。

オープニングでは、小泊少年少女発明クラブの子どもたちによる水ロケットが打ち上げられたり、応援にかけつけたゆるぎらによるダンスが披露されたりと、大会を盛り上げました。

初日の中学生の部決勝は、昨年優勝のTATEOKA FC U-15が逆転し、優勝しました。選手のお母さんたちの声援が飛び交っていました。2日目は、女性、一般の部の決勝が行われました。特に一般は目の離せない白熱した試合が多く、頂点に立ったのは筒木坂FCでした。中学生の部と一般の部は大会史上初の2連覇となりました。

【大会結果】

◆中学生の部

- 優勝…TATEOKA FC U-15(五所川原市)
- 準優勝…AC弘前一中(弘前市)
- 3位…AC弘前五中(弘前市)
- 最優秀選手…山谷麻尋(TATEOKA FC U-15)
- 優秀選手……下山春貴(AC弘前一中)

◆女性の部

- 優勝…^{ブラウ ヴァルト}BLAUE WALD(青森市)
- 準優勝…^{えいいちぞく}栄一族(弘前市)
- 3位…GFCLレディース(五所川原市)
- 最優秀選手…小山来実(BLAUE WALD)
- 優秀選手……福田 綾香(栄一族)

◆一般の部

- 優勝…筒木坂FC(つがる市)
- 準優勝…七戸サッカークラブ(七戸町)
- 3位…青森スタリオンズ(五戸町)
- 最優秀選手…三橋友行(筒木坂FC)
- 優秀選手……和田篤(七戸サッカークラブ)

折腰内ビーチの熱き戦い



奮闘した地元チーム(一般の部)



女子チームも負けていません(女性の部)



久米島町からのゲストチーム(一般の部)



優勝を喜ぶ筒木坂FC(一般の部決勝)



応援にも熱が入ります

ホタルまつり in なかどまり

中里高校バスガイド



カワニナの放流



ホタル〇×クイズ



会場は大賑わい

様々な催しとホタル観賞

ホタルまつり実行委員会(会長・荒関壽一)が、7月11日(土)、12日(日)の2日間、ホタルを観賞しようと滝ノ沢砂防愛ランドで、ほたるまつりinなかどまりが開催されました。

中泊町合併10周年記念として行われた今年のホタルまつりは、2日間で約1200人の観賞者が集まりました。中でも初日は、地元小中学生や家族連れ、町外からも津軽鉄道のホタル列車に乗って142人の観賞者が訪れました。会場に用意されたテーブル・イスが足りなくなる程のにぎわいをみせました。

開会式では、荒関会長や来賓のあいさつに続いて、津軽鉄道(株)澤田社長から列車などで集まった募金をホタル育成に役立てていただきたいと、まつり実行委員会へ寄附しました。

このホタルまつりは、会場へシャトルバスで移動します。今年も中里高校のボランティアガイド12人と役場職員11人が会場までの移動中に、まつりの概要、ホタルの知識、注意点、町のイベント情報などを説明しました。

初日は、こども園園児やイメージキャラクターがダンスを披露し来場者を沸かせました。その後、会場を回りイメージキャラクターたちのシールを集める親子宝探しが行われ、子どもたちは好きなキャラクターのシールを集めていました。また、地元新聞店がまつりを盛り上げようと東奥日報キャラクター「福口ウ」と一緒に、来場者と抽選大会を行いました。2日目は鯉のつかみ取り体験が行われ、子どもたちの悲鳴や歓声が山中に響き渡りました。続いて、ホタル〇×クイズでは、バスガイドの説明がヒントとなっており、参加者はヒントを思い出しながらクイズに答えていました。

さらに、来年のホタルの幼虫のために餌となるカワニナの放流を行い、たくさん子どもたちが体験しました。最後にオカリナ演奏や詩の朗読が披露され、ここのよい音色が響き渡りました。

会場では、その日のオススメ品を用意して地元6店舗が参加しました。また、昨年に続いて、お茶の体験コーナーが設けられ、来場者をもてなしました。

ボランティアガイドを担当した高校生は「最初は緊張していたけど、乗客が喜んでいたので嬉しかった。また来年もボランティアにきたい」と話していました。

主役のホタルですが、湿気のある好条件で帰り道に飛び交う姿を見ることができました。雨の降った2日目にはより多くのホタルが飛んでいました。



お宝(シール)求めて長蛇の列



鯉のつかみ取り体験

全国大会での活躍誓う

中里ジュニアクラブが全国大会へ

青森県陸上競技交流大会で5年男子100mと男子4×100mリレーで1位となり、全国大会を決めたメンバー6人が、7月15日(水)小野町長を訪問し、大会の報告をしました。

報告には、小野倅太郎くん(中里小5年)、松谷温翔くん(中里小5年)、北島優汰くん(小泊小6年)、米塚孔喜くん(中里小6年)、佐野凱春くん(中里小6年)、小沼史弥くん(舞戸小6年)が訪れ、6人それぞれが、町長に目標を伝えました。キャプテンの北島くんは「全国大会でチームベストを更新したい。各県の強い選手たちとたくさん交流したい」と意気込みをみせました。これに対して、小野町長は「良く予選を突破しました。会場の横浜市は、とても暑いと思うが、条件はみんな一緒。体調管理に気をつけて全力を出してほしい」と激励しました。

また、選手達は昨年に引き続き、函館市で行われる大会へ県の代表として招待されています。



女性活躍で地域活性化を目指す

佐藤イネ子さん女性のチャレンジ賞受賞

起業や地域活動などに挑戦し、輝いている女性を表彰する「女性のチャレンジ賞」に佐藤イネ子さん(薄市)が選ばれ、7月3日(金)に小野町長を訪問し報告しました。

佐藤さんは「楽しんでやってきたことが評価されて嬉しい。今後も続けて地域の活性化につなげたい」と抱負を語り、町長は「すばらしいの一言。町としてもより女性が活躍できるようにしていきたい」と話しました。



ジェフ先生お疲れさまでした

中里地域 ALT が帰国

中里地域を担当するALT(外国語指導助手)のジェフリー・ハーウィック先生が、7月24日(金)に小野町長を訪問し帰国の報告をしました。ジェフ先生は4年勤務し、中里地域の英語教育に携わってきました。先生は「4年間あっという間でした。中泊町が大好きなのでいつかまた訪れたい」と話し、町長は「4年間ありがとうございました。いつでも遊びに来てください」と感謝の言葉を伝えました。



武田クラブ奮闘

県スポーツ少年団軟式野球県大会

武田小学校武田クラブがスポ少軟式野球競技会各予選会を勝ち上がり、このたび、西北五地区代表で「青森県スポ少軟式野球競技県大会」に出場しました。

試合結果は第3位入賞と各地区代表の強豪クラブを相手に立派に戦いました。武田クラブのこれからの活躍が楽しみです。



サラブレッドとふれ合う

薄市こども園児が乗馬体験

長 泥にある中泊乗馬クラブ(竹内宏人会長)の練習場に7月11日(土)、薄市こども園ひまわり組の園児が訪れ、乗馬と餌やり体験を行いました。スタッフの補助のもと、園児が1人ずつ乗馬体験をしました。サラブレッドに乗ったときは想像以上の高さだったようで、最初は緊張した表情でしたが、馬がゆっくりと歩き出すと楽しそうに笑顔を見せていました。体験の後はサラブレッドとポニーに餌やりをしました。中泊乗馬クラブは土・日曜日の9時~14時に練習を行っています。見学や入会についてのお問い合わせは、クラブ長の山崎正貴さん(☎080-6029-2257)まで。



英語の歌で元気にダンス!

中里地域こども園で異文化交流

英語に親んでもらおうと、つがる福音キリスト教会金木チャペルからマイカ牧師ら14人の外国人が7月21日(火)中里こども園を訪れ異文化交流会を行いました。外国人に興味津々の園児らは、すぐに14人の名前を覚え、元気よく挨拶をしました。その後、4つの班にわかれ、英語で歌とダンス、神経衰弱、絵描きクイズ、英語の絵本の読み聞かせをしました。歌とダンスでは、日本語で知っている歌を英語の歌詞で歌いながら、元気よく踊っていました。7月22日(水)には富野こども園で、24日(金)には薄市こども園でもマイカ牧師らが訪れ異文化交流会が行われました。

あまーい! すっぱーい!

ブルーベリー収穫体験

いつもお世話になっているお礼にと(株)アクトプランが管理しているブルーベリー農園に町内のこども園4園を招待し、ブルーベリー収穫体験を行いました。

園児らはたくさんのブルーベリーに目を輝かせ、持ち帰り用のカップに入りきれない量を収穫していました。収穫中に味見をした園児は「あまーい!おいしい」と笑顔を見せたり、「すっぱーい!」と顔をしかめたりしていました。食べることに夢中で収穫を忘れていたハプニングもありましたが、無事みんなで家族の分を持ち帰ることができました。



笑いの絶えないミュージカル

町小学校芸術鑑賞会

7月14日(火)総合文化センターパルナスで、町小学校芸術鑑賞会が開催されました。この日は、管内4小学校から全校児童が集まり、劇団め組のミュージカル「青い鳥」を観賞しました。

時折会場には笑い声が起こったり、食べてはいけないケーキを食べようとしたときには「ダメー!」と大きな声があがっていました。ミュージカルが終わると、会場には拍手が鳴り響きました。見終わった子どもたちは「ドキドキするところもあった。家に帰ったらお母さんとお父さんにも教えてあげたい」と笑顔で話していました。帰るときにはチルチルやミチルたちとハイタッチして帰りました。

防除作業の安全を祈願

航空防除安全祈願祭

航空防除作業を行っている(有)中里エアサービスと中里航空防除組合が、7月4日(土)にピュア隣の町集出荷予冷施設前で、防除用ヘリコプターによる作業前安全祈願祭を行いました。

晴天となったこの日はオペレーターら関係者28人が参加。作業に使用するヘリコプターを前にして1人1人が玉串を捧げ、真剣な面持ちで今期作業の安全を祈りました。

航空防除作業は7月下旬から9月上旬まで、町内外の水田や大豆畑で行われるとのこと。



地域で立ち直りを支える

社会を明るくする運動

社会を明るくする運動は65回目を迎え、犯罪や非行防止などを目的にそれぞれが力を合わせて行われる全国的な運動です。

7月1日(水)は保護司と更生保護女性会合わせて29人が参加しました。町内パレードに先立って保護司会の2人が同運動の中央推進委員長である法務大臣と県推進委員長の県知事のメッセージを読み上げて町長に伝達し、協力を求めました。

町長からは「朝早くから活動ご苦労様です。皆さんの活躍によって当町は無事平穩に過ごせている。今後ともお願いしたい」と話しました。パレード一行は、このあと町内11施設を巡回し、この運動をPRしました。

地元小学生も健闘

第10回津軽地区小学生卓球選手権大会

練習の成果を試す卓球大会が、7月5日(日)町体育センター行われ、中里クラブや武田小学校、小泊小学校の地元小学生をはじめ、交流のある六ヶ所村や津軽地区を中心に200人を超える選手たちが参加しました。

今年は、東奥学園の卓球選手たちがゲストとして登場し、子どもたちとデモンストレーションを行いました。子どもたちは、少しでも吸収しようと1球1球大事に打ち返していました。試合が始まると、ガッツポーズや大きなかけ声が会場に響き、試合に掛ける思いが伝わってきました。



男子が健闘

井沼清七杯争奪リレーカーニバル

快晴に恵まれた7月12日(日)、町総合運動公園で井沼清七杯争奪リレーカーニバルが行われました。大会には町内外から458人の選手が参加しました。中泊町選手の上位入賞は次のとおりです。

男子(全員中里ジュニアクラブ所属)…4年100m 1位外崎隼矢 / 5年100m 2位小野倅太郎、3位松谷温翔 / 6年100m 2位北島優汰 / 4×100mリレー 2位/共通走幅跳 3位小沼史弥
女子…4年100m 2位佐藤姫来



中泊町役場 ☎57-2111
小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号
☎ 電話番号 HP ホームページ

マイナンバー制度が始まります

問 役場町民課戸籍住民係 内 136

問 小泊支所 ☎ 64-2111

○平成27年10月以降、

国民の皆さま1人1人にマイナンバー(個人番号)が、「通知カード」により通知されます。通知カードは、原則住民票の住所に送付されます。お住まいの住所



マイナちゃん

と住民票が異なる人は、住民票の異動をお願いします。

ただし、次に該当する人は、「通知カード」を現在お住まいの場所(居所)へ送付することができます。

- ・東日本大震災により被災し、住所地以外の場所へ避難している人
- ・DV等被害者で、住所地以外の場所へ移動している人
- ・医療機関・施設等への長期の入院・入所が見込まれ、かつ、住所地に誰も居住していない人
- ・上記以外の人で、やむを得ない理由により住所地において通知カードの送付を受けることができない人

○該当する人は8月24日から9月25日までに住民票のある市区町村に申請書を提出して下さい。詳しくは、問い合わせ先まで。

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている人へ

問 役場福祉課福祉係 内 127

現在、児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給しているすべての人は、現況届を提出しなければなりません。この届がないと、8月分以降の手当が差し止められますので、必ず提出して下さるようお願いします。

なお、現況届の用紙は役場福祉課・小泊支所にありますので、手当をもらっている本人が来庁し、その場で届に記入していただくことになりますので、よろしくをお願いします。

〈児童扶養手当〉

■提出期間…8月3日(月)～8月31日(月)

■持参する物

- ①児童扶養手当証書
 - ②印鑑(児童扶養手当に使用しているもの。)
 - ③世帯全員の住民票(8月1日以降に発行されたもの)
- ※同封の住民票申請書を持参し、来庁時に申請してください。世帯分離していても親族と同居している場合は、親族の住民票も必要です。
- ④前住地から平成27年度児童扶養手当用所得証明書(平成27年1月2日以降中泊町に転入した人のみ。)

⑤養育費等に関する申告書

⑥一部支給停止適用除外事由届出書(受給より5年経過した人のみ。対象者には現況届封筒に同封されていますので、一緒に提出してください。)

〈特別児童扶養手当〉

■提出期間…8月10日(月)～9月10日(木)

■持参する物

- ①特別児童扶養手当証書
- ②印鑑(特別児童扶養手当に使用している印鑑。)
- ③手帳(身体障害者手帳・療育手帳を所持している場合。)
- ④前住地から平成27年度特別児童扶養手当用所得証明書(平成27年1月2日以降中泊町に転入した人のみ。)

動物のフンについて
問 役場環境整備課衛生係 内 234

動物のフンについて困っている、という苦情が非常に多く寄せられています。動物のフンの放置や放し飼いは、近隣住民とのトラブルの原因となります。動物を散歩に連れて歩く際は、ビニール袋やトイレトーパーなど、フンの後始末をする用意をし、飼い主が責任を持ってフンを持ち帰り、処分して下さい。

厚生労働省よりお知らせ 国民の皆さまへ

日本年金機構への不正アクセス事案では、皆さまの年金情報が流出し、ご迷惑、ご心配をおかけしております。申し訳ありません。

政府は、皆さまの年金を守ることを最優先に取り組んでいます。あわせて、皆さまにお気を付けいただきたいことがあります。

「年金情報流出」を口実にした犯罪にご注意ください！

日本年金機構を名乗って口座番号を聞き出そうとする者や、「流失した個人情報」を削除してあげる」と持ちかけてくる者が現れています。

- ・日本年金機構から、この件でお客様に電話やメールで連絡することは、一切ありません。なお、流出が確認された人への新しい基礎年金番号は郵送でお知らせします。
- ・日本年金機構がこの件でお客様にお金やキャッシュカードを要求することは、一切ありません。
- ・日本年金機構が、この件でお客様にATMの操作をお願いすることは、一切ありません。

ご自分の情報が流出しているのでは？など、ご心配の方は、下記専用電話窓口またはお近くの年金事務所へご相談ください。

○日本年金機構 専用電話窓口(通話料はかかりません) ☎ 0120-818211

○受付時間…8:30~21:00(平日及び土日)

農地売買等事業で農地を集積&集約し、生産性向上を！

☎ 町農業委員会

☎ あおもり農林業支援センター ☎ 017-773-3131

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、農地の「貸借」を仲介する農地中間管理事業のほか、農地の「売買」を仲立ちする農地売買等事業も実施しています。

農地売買等事業は、経営規模を縮小・経営転換する農家から支援センターが農地を買い入れ、規模拡大や分散

農地の集約で生産性を向上させたい農家に売り渡す事業で、買い入れ後すぐに売り渡す「即売タイプ」と、3年間または5年間の貸付後に売り渡す「一時貸付タイプ」があります。

どちらのタイプもこれまで多くの農家に利用され、その良さを実感していただいています。

契約書類の作成はすべて支援センターが行い、手数料が少しかかりますが(基本1%、一時貸付は1.5%)、税制面のメリット(譲渡所得税、登録免許税、不動産取得税の控除)があるほか、一時貸付では支払った貸付料の大部分(3年間では9割、5年間では8割)が農地価格から割り引かれますので、農地の売買の際は、ぜひ支援センターをご活用ください。詳しくは、問い合わせ先まで。



個人事業税の納付について

☎ 西北地域県民局県税課課税課 ☎ 34-2111 内 208

個人事業税は、一定の事業を行う個人の人に、原則として前年中の事業の所得をもとに課税される県の税金です。

県税部から送付される納税通知書により、8月と11月の二期に分けて納めていただきます。

今年度の第一期分の納期限は8月31日(月)です。納期限までに、お近くのコンビニエンスストアや金融機関で納付してください。

なお、納期限を超過した納税通知書は、コンビニで取り扱いできない場合がありますので、当部までご連絡ください。また、金額が30万円を超える場合は、そのままではコンビニで取り扱いできません。コンビニでの納付を希望される人には、金額を分割した納付書を発行しますので、当部へお申し出ください。

平成27年度自衛官募集

☎ 自衛隊青森地方協力本部
五所川原地域事務所
(35) 2305

《募集要項/応募資格》

■ 航空学生(海上、航空)

○平成28年4月1日現在、高卒者(見込みを含む)18歳以上21歳未満の人(平成7年4月2日〜平成10年4月1日まで生まれた人)

・1次試験：9月23日(水)

■ 一般曹候補生(陸上・海上・航空)

○平成28年4月1日現在、18歳以上27歳未満の人(平成元年4月2日〜平成10年4月1日まで生まれた人)

・1次試験：9月19日(土)

■ 自衛官候補生(陸上・海上・航空)

○採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の人

・試験期日：男子9月16日(水)、17日(木)／女子9月28日(月)

■ 受付期間：8月1日(土)〜9月8日(火)まで(締切日必着)

※詳しくは問合せ先まで

アンケート調査へのご協力をお願いします

問 役場総務課企画係 内 162

人口減少克服のため、国と地方が一体となって地方創生に取り組むため、昨年11月「まち・ひと・しごと創生法」が施行されました。

町では、この法に基づき、国及び県が策定する総合戦略を踏まえつつ、町の人口の将来展望である「長期人口ビジョン」を示し、今後5か年の「総合戦略」の策定を進めます。

今回のアンケート調査は、総合戦略の策定にあたり、新たなまちづくり、施策についての意見や要望を幅広く把握し、今後の取り組みを検討する基礎資料とすることを目的としています。

※アンケート調査の依頼が届いたみなさんには、お手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■回答期限

8月10日(月)締切(返信用封筒によりお願いします)

■調査項目

- 回答者属性
- 町の暮らしや特徴、定住意向、町の各施策分野に対する満足度や要望、定性的な指標に係る現状値の把握
- 結婚・出産・子育てに係る意向
- 住民と行政との協働について
- これらからのまちづくりについてなど

■調査対象者

町内在住の16歳以上より無作為抽出

この制度は、事業主の人たちが、労働者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことを辞めたときに建退共から退職金を払うという、いわば業界全

建退共制度のおしらせ

問 青森県建設会館内

建退共青森県支部

☎ 017(732)6152

体での退職金制度です。

■加入できる事業主：建設業を営む人

■対象となる労働者：建設業の現場で働く人

■掛金：月額310円

■特徴

○国の制度なので安全、安心、申込手続きは簡単です。

○経営事項審査で加点評価の対象となります。

○掛金の一部を国が助成します。

○事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

詳しいことは問合せ先まで。

「安全・安心フェスティバル」開催

問 役場総務課消防防災係 内 115

秋の交通安全運動に合わせ、「スピード違反の抑止」「シートベルト装着義務違反の抑止」を広めることにより交通死亡事故の抑止を目的として、青森県警察学校に保存されている警察資料の展示、警察音楽隊の演奏会やその他の講演及び警察車輛の展示を行う安全・安心フェスティバルが開催されます。

■日時…9月21日(月) 13時30分～15時

■場所…町総合文化センター パルナス

■内容…津軽相撲甚句会、警察音楽隊演奏会、屋外警察車両展示

また、9月21日(月)～9月30日(水)の間、博物館で明治、大正、昭和初期における制服・階級章・装備品・各種文書やポスター、広報誌を展示しております。

きッズ・ヒップホップダンス教室ただいま実施中!

問 中央公民館 ☎ 57-2341

中央公民館教室の新規教室である「きッズ・ヒップホップダンス教室」を毎週金曜日、午後7時からパルナスリハーサル室で実施しています。

高杉講師のパワフルな指導のもと、ちびっ子受講生10人(男子3人、女子7人)は元気に楽しんでヒップホップの基礎を学んでいます。子どもたちは、なかどまり町民祭までに1つでもダンスを覚え、披露することを目標に頑張っています。



平成27年度(第11回) なかどまりまつり 地区別日程

地区	月日	時 間	行 事	場 所		
中里地区	8 / 10 (月)	9:00 ~ 17:00	フォトグループ葦 写真展	津軽鉄道中里駅「駅ナカにぎわい空間」		
		14:30 ~ 15:30	町村合併10周年記念 なにもささ流し踊り (小中高等学校・一般オープニングパレード)	公民館～パルナス		
		15:30 ~ 16:30	オープニングセレモニー (中里小宮川獅子舞・相撲甚句)	パルナス(駐車場)特設会場		
		16:30 ~ 18:00	第5回職場対抗カラオケ大会 (団体戦 1チーム3人)			
		18:00 ~ 19:00	津軽三味線奏者 (かすみ&遠藤昌宏)			
		18:30 ~ 20:00	ネブタ運行(5台)〈宝森ねぶた愛好会・ゆかいな仲間たち・芦野ねぶた保存会・中里高校応援会・中泊町役場〉	公民館～パルナス		
	8 / 11 (火)	9:00 ~ 17:00	フォトグループ葦 写真展	津軽鉄道中里駅「駅ナカにぎわい空間」		
		10:30 ~ 12:00	園児 パフォーマンス (中里・薄市・富野こども園)	パルナス(駐車場)特設会場		
		13:00 ~ 14:30	中里中学校吹奏楽部演奏			
		13:30 ~ 15:30	無料健康チェック (津軽保健生活協同組合 健生五所川原診療所)	パルナス(ロビー)		
		14:30 ~ 15:30	町村合併10周年記念「大ビンゴ大会」	パルナス(駐車場)特設会場		
		15:30 ~ 16:30	スコップ三味線&フラダンス (べえ子ちゃん) 三味線演奏 (中里三味線会)			
		17:00 ~ 18:00	りんご娘&華かほり歌謡ショー(司会 横山ひでき)			
		18:00 ~ 19:30	第15回よさこい中里(5チーム)〈権現漁火会・夢幻天舞・青森公立大学影飛威・HIRODAI焰舞陣〉			
		19:00 ~ 20:30	ネブタ運行(5台)〈中泊町役場・中里高校応援会・有ルーツ・芦野ねぶた保存会・ゆかいな仲間たち〉		公民館～パルナス	
		20:30 ~ 21:00	フィナーレ花火	パルナス(駐車場)特設会場		
		小泊地区	8 / 14 (金)	7:00 ~ 8:00	大漁祈願祭 ※神事開始 7時30分	神明宮社務所
				9:00 ~ 10:00	海上運行 (海上安全パレード)	小泊漁港おまつり広場出港※荒天中止
10:00 ~ 12:00	オープニングパレード 大漁船運行・太刀振り・流し踊り・ねぶた運行・ねぶた運行			小泊漁港おまつり広場～派立十文字～マリンパーク ※雨天「すすくこどもり館」大漁船・ねぶた・ねぶた運行は中止		
12:00 ~ 13:00	開会式 よさこい舞踊(第1部)・こども園こどもり児童舞踊・よさこい舞踊(第2部)・お楽しみ抽選会(11時30分より先着500名抽選券配布)小学生以上対象			マリンパーク ※雨天「すすくこどもり館」		
12:00 ~ 20:00	商工会青年部ビアガーデン					
13:00 ~ 16:00	①舟こぎ競争 ②海上相撲大会 ③まぐる解体振舞(①②終了後開始)			マリンパーク ※荒天中止		
16:00 ~ 16:30	マーメイドシスターズによるダンス			マリンパーク ※雨天「すすくこどもり館」 カラオケ受付 17:00～18:20厳守		
16:30 ~ 17:30	花柳舞踊					
17:30 ~ 18:30	「小松絵里奈」歌謡ショー (司会・横山ひでき)					
18:30 ~ 19:30	カラオケ大会 (先着10名様限定・豪華参加賞有り)					
下前地区	8 / 15 (土)	10:00 ~ 12:00	海上運行 (海上安全パレード)	下前漁港出港※荒天中止		
		18:30 ~ 21:00	・カラオケ大会 ・こども園こどもり児童舞踊・よさこい舞踊 ・お楽しみ抽選会	すすくしたまえ館		
	16 (日)	10:00 ~	大漁祈願祭 (神事)	熊野神社		

なかどまりまつり(中里地区)

道路規制のお知らせ

◆まつり期間中において道路規制をおこないますので、皆様方のご協力を宜しくお願いいたします。

8月10日(月)

■なにもささ流し踊り【規制時間】午後2時30分～午後3時30分

通行止め区間(公民館～本町通り～奈良建材店)

片側規制区間(奈良建材店～パルナスまつり会場)

■ネブタ運行(5台)【規制時間】午後6時30分～午後8時

通行止め区間(公民館～本町通り～奈良建材店) 午後6時30分～午後8時

通行止め区間(奈良建材店～パルナス通り) 午後7時～午後8時

8月11日(火)

■ネブタ運行(5台)【規制時間】午後7時～午後8時30分

通行止め区間(公民館～本町通り～奈良建材店) 午後7時～午後8時30分

通行止め区間(奈良建材店～パルナス通り) 午後7時30分～午後8時30分

※ 本年も警察署、交通指導隊の皆様のご協力を仰ぎながら安全面に最大限注意を払った運行を行いますので宜しくお願い申し上げます。

なかどまりまつり実行委員会

8月(お盆期間)の可燃ごみ収集のお知らせ 問 役場環境整備課衛生係 内 235

毎年8月はお盆や帰省などで、可燃(燃やせる)ごみの増が見込まれるため、8月10日～21日まで、可燃ごみの収集を週に2回行います。

収集日程は下記のとおりです。ごみの減量にもご協力をお願いします。

ごみの種類	収集曜日	収集地区名
可燃	月曜日 (①→②) と 水曜日 (②→①)	① 派立上・中・下、五林、宮川、中里バイパス、宮野沢、さわやか団地、もみじ団地
		② 富野、豊島、芦野、田茂木、長泥、豊岡上・下、福浦、竹田
ごみ	火曜日 (③→④) と 木曜日 (④→③)	③ 向町上・下、深郷田上・下、八幡、八幡団地、大沢内、二夕見
		④ 尾別、上・下高根、薄市上・下、今泉上・下、若宮

★ 生ごみはネットなどで水切りを十分にして、水漏れのないように処理してください。

また、決められた曜日の地区の収集が終わってから収集するため、収集時間が遅くなります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

※ごみ出しについてのお願い

○決められた収集日以外の日や、収集場所以外の所には出さないでください。

○ごみを入れる指定袋には、必ず町内名と氏名を書いて出してください。

○燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみは混合しないで分別して出しましょう。

○収集日の決められた時間に出しましょう。

地域若者サポートステーション

ひろさき若者サポートステーション

☎0172(35)4851

学校を卒業・中退後、あるいは仕事を辞めた後、就業できずに悩んでいる若者を対象に「働くために行動を起こせるような支援」を行います。
(厚生労働省委託事業)

「働くことが不安」「働いても長続きしない」「人と上手く話せない」「働いていないブランクがある」など働くことに踏み出せない人やそのご家族の相談を無料で行います。
対象者：15歳から39歳の若者

8月31日は

町県民税 2期

国民健康保険税 2期

の納期限です。
忘れずに納めましょう。
※口座振替をされている人の引き落とし日は8月25日(火)です。残高をご確認ください。
※町税の納付は便利で安全な口座振替をご利用ください。

☎ 1445146

とそごご家族

県立五所川原高校授業公開

☎ 県立五所川原高等学校 (35)3073

生徒の授業の様子などを知つてもらうために、授業公開を次のとおり行います。

■日時：9月12日(土)

8時40分～11時50分
○受付：8時40分～終了まで
随時受付

○授業公開

- ① 8時50分～9時40分
- ② 9時55分～10時45分
- ③ 11時00分～11時50分

■対象者：中学生及び保護者
地域住民、在校生の保護者
※事前の申込は不要です。お越しの際は上履きをご持参ください。

※授業参観後、アンケートにお答えいただきます。
※駐車スペースが限られておりますので、お車での来校はご遠慮ください。

ナイターテニス教室

☎ 奈良090(1525)1662
☎ 田中090(2270)9284

硬式テニスに興味のある人、硬式テニスをやったことのない人からレベルアップしたい人まで、多数の参加をお待ちしております。

■日時：8月17日(月)から8月20日(木)まで 19時～21時

■場所：町運動公園テニスコート

■対象者：誰でも(小さい子は保護者同伴でお願いします)町外の人も可

■参加料：無料
参加希望の方は、各自ラケットをご持参の上、当日テニスコートにお集まり下さい。

ラケットのない人にはお貸します。(タオル、飲み物をご持参下さい。)

登記相談予約制について

☎ 青森県地方事務局登記部門 017(776)9041

当局では、登記相談を利用される人を長時間お待たせすることのないよう、平成26年9月から予約制による登記相談を実施しております。

登記相談を利用される場合は、あらかじめ電話または窓口にお越しの上、相談の予約をお願いします。

なお、相談時間は20分以内とさせていただきます。

予約受付・問合せ先

青森市長島1丁目3-15
☎017(776)9041

五所川原支局

五所川原市大字唐笠柳字藤巻507-10
☎(34)2330

夏の水難事故を防止しよう!

☎ 五所川原警察署 (35)2141

楽しい夏場のレジャーでは、毎年海や川などの事故で尊い命が失われています。

昨年も青森県では、22件24人が死亡または負傷する水難事故が発生しており、特に7月と8月だけでも7件9人が水難事故に合っています。

遊泳中の事故を防止するために、

- 泳ぐ前に必ず準備運動をする。
- 遊泳禁止場所や潮の流れが速い場所では、絶対に泳がない。
- 風の強い日や波の高い日は泳がない。

- 保護者の人は、水遊びしている子どもから目を離さない。

○飲酒後は、絶対に遊泳しない。などを必ず守り、水難事故を防止しましょう。

「屏風山地区海岸防災林現地研修会」のお知らせ

☎ 林野庁東北森林管理局津軽森林管理署金木支署 (53)3115 FAX(53)3197

松くい虫被害が屏風山地区まで迫ってきています。

津波などの被害を防ぐ海岸防災林を守り、育てていくことの重要性および松くい虫についての講演と、現在森林管理署が行っている治山事業現場の見学が下記の内容で行われます。

■日時：9月9日(水)

9時15分～16時

■場所

午前：つがる市牛潟公民館
午後：つがる市車力町屏風山国有林422林班ほか

■募集定員：30人程度(応募者多数の場合は抽選)

■申込方法：電話・FAXにて。9月3日(木)締切

■参加費：1000円(障害保険料)、当日徴収

■持ち物：昼食、飲み物、雨具、歩きやすい服装・靴、帽子など

『出前講座』のお知らせ

☎ 地域包括支援センター ☎ 57-3601 FAX 57-3602

地域包括支援センターでは、地域みなさんに、介護が必要になる前にできることや、認知症についての正しい理解、福祉や健康、日々の暮らしなどに関する知識を、楽しく分かりやすく学んでいただくため、地域に出向き『出前講座』を行っています。

■利用できる人

原則として、町内に在住、在勤、在学する人がご利用になれます。少人数からでも受付いたします。(例えば、婦人会や老人クラブなどの集まりに…)

■利用日と時間

原則として、受講を希望する人のご都合に合わせて。土・日曜日、祝日は相談に応じます。時間は、講座内容に応じて、おおむね30分～60分ほどです。

■会場の準備

受講希望者にご用意していただきます。

■利用料金

講師料は無料。ただし会場使用料や実習などを行った場合の材料費は受講者にご負担いただきます。

■申込方法

受講希望日の1ヶ月前までに地域包括支援センターまで連絡して下さい。FAXなどの申込みも受け付けいたします。

■出前講座メニュー例

- ・『認知症を理解しよう』(60分程度)
～認知症と「物忘れ」の違い、認知症予防の方法をご紹介します。
- ・『介護予防のヒントを知る』(60分程度)
～年齢を重ねても元気に過ごせるためのヒントをご紹介します。
- ・『自分らしく生きるために～みなさんの権利を守ります』(60分程度)
～高齢者虐待・悪質業者から身を守る・財産を守る等の方法をご紹介します。

※メニューは一例です。ほかにご要望がございましたら、お気軽にご相談ください。

メンバー募集

中泊町郷土芸能保存会ではメンバーを募集しています。少しでも興味のある人は、下記の日程で練習していますので気軽に見学にお越しください。

中里横笛愛好会・宮川獅子舞保存会

練習日

毎週火曜日
19時～21時

場所

中央公民館
大広間



中里三味線会

練習日

毎週火曜日
19時～21時

場所

中央公民館
研修室



なにもささ保存会

練習日

毎週金曜日
19時～21時

場所

中央公民館
研修室



よさこい夢幻天舞

練習日

毎週水曜日・金曜日
19時～21時

場所

中央公民館
ホール



心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

8月26日 葛西嘉四次、秋元武弘
9月9日 宮越優子、塚本初子

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時～正午

小泊地域

8月19日 竹谷利男
長内エツ子

相談場所 日本海漁火センター
相談時間 午前9時～正午

※4月より相談時間の終了時間が「14時」→「正午」となりました。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

なんでも行政相談

日時…8月18日(火) 午前9時～12時

場所…中央公民館

行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

自然探索講座

マイナスイオンでリフレッシュ!
「暗門の滝へ行こう!」参加者募集!!

☎ 中央公民館 ☎ 57-2341

中央公民館では秋のアウトドア活動として「自然探索講座 暗門の滝へ行こう!」を実施します。マイナスイオンをたくさん浴びて心身ともにリフレッシュしましょう。1人で! 親子で! 友達で! 参加してみませんか。

■日程…9月6日(日)

中央公民館前集合(公民館バス) 8時30分→アクアビレッジANMON10時30分到着→暗門の滝入口11時→第1の滝12時30分→暗門の滝入口14時30分→中央公民館到着16時30分
※雨天等で悪天候の際は中止になる場合があります。

■対象者…一般町民(小学生以上)

■募集人員…30名

※ただし募集人員に達した時点で締め切り。

■服装…登山に適した服装で。できればトレッキングシューズ。

■持ち物…カッパ、各自の昼食、飲み物、タオルなど

■申込期限…8月28日(金)

■その他…自然探索中の怪我などについては教育委員会が加入しているレクリエーション保険で対応いたします。(通院1,000円 入院1,500円)

図書館情報

今月のMiniコレクション

○テーマ「日本の夏 怪談の夏…」

読んで涼しくなる本を集めました。怖い話、不思議な話はいかがですか?

新刊情報

『春の嵐』 畑野 智美 講談社
『天空の蜂』 東野 圭吾 講談社
『朝が来る』 辻村 深月 文藝春秋
『僕の声は届かない。でも僕は君と話がしたい。』 近藤 崇 KADOKAWA
『君の臓腑をたべたい』 住野 よる 双葉社

今月のおすすめ(農業関連)

『キレイゴトぬぎの農業論』 久松 達央 新潮新書
『究極の田んぼ』 岩澤 信夫 日経新聞出版社
『週2日だけ働いて農業で1000万円稼ぐ法』 堀口 博行 ダイアモンド社
『儲かる農業をやりなさい!』 鈴木 渉 マネジメント社
『農業は脳業である』 古野 隆雄 コモンズ
お知らせ…なかどまりまつりにともない、8月10日(月)は特別開館をいたします。

2016年版

青森県民手帳

青森県の知りたいデータがすぐわかる!

10月20日
発売予定
(税込)
500円

青森県のイメージカラー 今年7色が登場!

ヘキレキ アオイケ フナノハ イカスミ ホタテ サクラ リンゴ

※色はイメージです。実物とは若干異なる場合があります。



県産品が当たる
キャンペーン!

- ★過去の毎日の気温を新たに掲載
- ★名所案内・まちの紹介・各地のイベント情報も
- ★その他 すぐ使える統計データ満載

■規格 サイズ 150mm×85mm ページ 本体160ページ・別冊84ページ カバー 全7色
■発行 青森県統計協会 ■編集 青森県企画政策部統計分析課
■お問い合わせ先 青森県統計協会(青森県企画政策部統計分析課内)
〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1 電話:017-734-9165(直通) F A X:017-734-8038
メール:amor.i.toukeikyukai@gmail.com

※「青森県民手帳」の収益は、統計グラフコンクールの開催や統計功労者の表彰等、統計思想の普及啓発に使われております。

- 予約…役場総務課企画係(内118)まで
- 締切…9月11日(金)

サッカー仲間募集!!

☎ 中泊サッカークラブ 代表・小寺也人 ☎ 090-2278-5977
事務局・古川英樹 ☎ 090-2208-4505

現役バリバリで、サッカーは誰にも負けないぜ!!
っていう人。最近メタボが気になり、体を動かしたい!!
っていう人。

まずは、週一回の練習から始めませんか?

- 日時…毎週水曜日 19:30~21:00
- 場所…薄市小学校体育館
- 主な参加大会…県民地区予選、ビーチサッカー大会
※年齢は問いませんが、小中学生は親の同伴でお願いします。



◆夏の企画展「ホビー・ワールド」開催中！
ドーム型の世界」開催中！
日時：9月13日(日)まで、午前9時～午後4時45分／休館日：毎週月曜（8月10日は開館）・第4木曜・祝日／入館料：通常料金（一般200円、高校・学生100円、小・中学生50円）



◆中里小6年総合学習2！

2回目は県史跡中里城遺跡の散策。起伏に富んだ城跡の地形に注意しながら、工藤他山碑・忠魂碑など神明宮内外の文化財、井戸跡や空壕跡、竪穴建物跡など、復元された古代集落を見学

しました。
最後は、展望台から中里地区の街並みを眺めながら、質問タイム。縄文に始まり、平安・室町を経て、江戸に至るまで、各時代に利用された中里城遺跡の変遷について学習しました。



◆日露戦争関連資料寄贈！

このほど、陸軍少尉正装一式ほか故山田昌男氏の遺品について、子孫の山田等氏より寄贈頂きました。



山田昌男氏は、深郷田出身の軍人で、中里小学校から弘前中学校に入学、陸軍士官学校を経て、明治37年陸軍少尉に任じられました。同年8月、日露開戦により中国大陸に出征、12月5日二〇三高地を巡る激戦で戦没しました。日露戦争時の貴重な資料として、活用していきたいと思えます。

◆「今泉分館」特別一般公開！

約5千点の資料を収蔵する博物館今泉分館（旧今泉小学校＊普段は非公開）について、一日限りの一般公開を実施します。農具家具など分野別に収蔵展示を行っているほか、国登録有形民俗文化財「津軽の林業用具」を収蔵しています。

日時：8月14日(金) 午前10時～午後3時／場所今泉字布引一五（学校給食センター向い）



119 消防&救急

第1回海難救助訓練実施

6月26日、小泊漁港内において中泊町沿岸訓練実施隊主催の第1回海難救助訓練が行われました。

水難事故・花火に注意を！

夏になると海や川などに出掛ける機会が多くなります。楽しく有意義に過ごすために、次のことに注意しましょう。

☆海水浴での注意

- ・その日の体調をチェックする。
- ・悪天候の日は泳がない。
- ・泳ぐ前に十分な準備運動をする。
- ・子供は保護者と一緒に泳ぐ。
- ・遊泳場所をしっかりと守る。
- ・疲れている時、睡眠不足、飲酒をしての遊泳はしない。

☆釣りでの注意

釣りは、足元が滑りやすく危険です。また大波が押し寄せ海へ転落する恐れもあります。万が一に備え、ライフジャケットを着用し、服装は目立つ色にしましょう。

☆花火で遊ぶ時の注意

- ・人や家、燃えやすい物のある場所、風が強い時は遊ばない。
- ・子供は大人と一緒に遊ぶ。
- ・まとめて一度に火をつけない。
- ・打ち上げ式の筒状花火は途中で火が消えても絶対のぞかない。
- ・バケツに水を準備する。





中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて(7月2日)

- ①日頃むし歯をつくらないうつ気をつけていることは?
- ②わが子の自慢できることは?



あやせ
荒関彩星ちゃん
(派立下)

- ①仕上げみがき
- ②みんなとすぐ仲良くできる所



こたろう
三上琥太郎ちゃん
(派立下)

- ①はみがきをていねいにする
- ②とつても元気でおもしろい



ゆき
木村柚姫ちゃん
(大沢内)

※今回の3歳児健診で、虫歯のない子は6人中3人でした。

口の中をのぞいてみよう 家族みんなで健口生活!!

中泊町は、県や全国に比べ乳幼児のむし歯保有率が高く、健康課題になっていきます。そこでも園や小学校の先生、関係機関が集まり、歯科保健の取り組みを考えてきました。子ども園や小学校での健康教育の実施や歯科健診後の受診勧奨の工夫、乳幼児健診時のフッ素塗布などの取り組みを行っています。

子どもの歯も大人の歯も、私たちが元気なからだを保つための大事なからだの一部。丁寧なブラッシング(仕上げみがき)と規則正しい生活リズムが丈夫な歯をつくりまします。

◇勉強しています!歯の健康
◇「かむ/カム/よくかんで食べることのお話」(中里こども園)
6月3日、講師におももり食

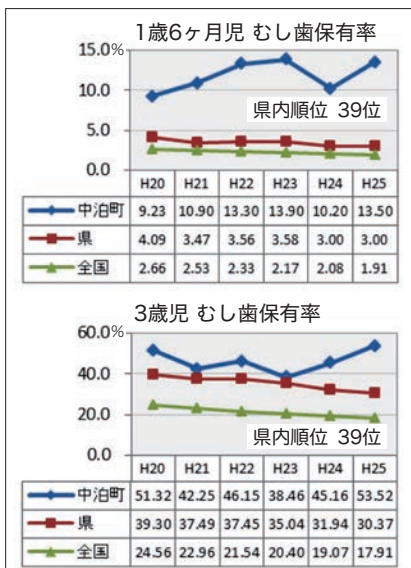


育サポーターの先生を迎え、嚙むことの大切さについて勉強しました。唾液は歯を守る強い味方(食べかすを洗い流したり、酸を中和します)。よく嚙んで食べる食生活を心がけましょう。

◇「ブラーク残すな 歯磨きの習慣」(小泊小学校)

7月6日、小泊小学校5・6年生を対象に、むし歯・歯肉炎の予防についての教室を行いました。

講師に歯科衛生士の相馬さんを迎え、歯みがきのプロからブラッシングのワザを学びました。子どもたちは染め出しをして、自分のみがき方が十分でなかったことに気づきました。丁寧な歯みがきを行ったあと、デンタルフロスを使用。歯と歯の間のブラークを除去し、うがいすることで、口の中にブラークがなくな



子ども園の頃に培った習慣は、将来の生活力を築きます。自分のからだを大事にすること、家庭の中から育てましょう。

熱中症に注意しましょう

子どもの頃に培った習慣は、将来の生活力を築きます。自分のからだを大事にすること、家庭の中から育てましょう。

日差しが強く、気温も上昇してくると心配なのが「熱中症」。熱中症の約半数は、屋内の日常

【歯や口の大切な役割】

- ・ 食べる
- ・ 話す
- ・ 呼吸する
- ・ 感じる
- ・ 笑う、泣く、怒る
- などの感情を表す



りました。毎日続けることで、むし歯や歯肉炎を予防することができます。歯みがきは、自分で磨き。これからも、歯みがきをおろそかにせず、歯と口の健康を守っていきましょう。

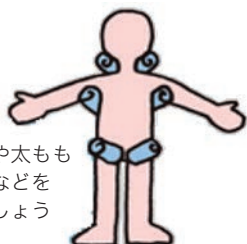
生活の中で発生しています。私たちの身体には暑くなると血管を広げたり、汗をかいたりして体温を下げる調節機能が備わっています。しかし、この調節機能がうまく働かなくなると、体内に熱がこもり、めまいや吐き気、脱水症状などが現れてきます。熱中症の正しい知識と対処法を身につけて熱中症から身を守りましょう。

熱中症予防のポイント

- ・ 室温28℃以上にならないようにこまめにチェックしましょう
- ・ 我慢せずにクーラーや扇風機を利用しましょう
- ・ のどが渇いていなくても、こまめに水分補給しましょう
- ・ 外出時は、涼しい服装や帽子の着用などを心がけましょう
- ・ 体調不良時は、暑いところでの活動は控えましょう。

*熱中症の応急手当

- ・ 涼しい場所へ移動し、衣服を緩めてからだを冷やす



わきの下や太ももの付け根などを冷やしましょう

まちのイベントカレンダー

8 月			9 月		
16	日		1	火	
17	月	7:00~8:30 がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・特定健診(中里保健センター)	2	水	13:30~ 北光寿大学(縄文と音楽) 14:30~16:30 運動教室(中央公民館)
18	火	7:00~8:30 がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・特定健診(中里保健センター)	3	木	12:15~ 3歳児健診(中里保健センター)
19	水	14:30~16:30 運動教室(中央公民館)	4	金	
20	木	10:00~12:00 こころの相談日(中里保健センター)	5	土	10:00~16:00 図書室開放(小泊地域)
21	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)	6	日	自然史跡探索講座
22	土		7	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)
23	日	7:00~8:30 がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・特定健診(中里保健センター) 8:00~ 子ども会廃品回収	8	火	
24	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)	9	水	
25	火		10	木	10:00~12:00 こころの相談日(中里保健センター) 12:15~12:30 1歳6ヵ月児健診(中里保健センター)
26	水	12:50~13:00 2歳6ヶ月児歯科健診(中里保健センター)	11	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
27	木	乳児健診(中里保健センター)	12	土	10:00~16:00 小泊小学校体育館開放
28	金		13	日	
29	土		14	月	結核検診(中里地区巡回)
30	日		15	火	結核検診(小泊地区巡回)
31	月	10:00~12:00 運動教室(中央公民館)			

- 佐藤 環美 (五所川原市)
- 工藤 俊 (派立中)
- 越後谷 幸 (つがる市)
- 松坂 和哉 (派立上)
- 岩間 沙耶花 (薄市下)
- 工藤 彰浩 (つがる市)
- 右原 香里 (東京都)
- 青山 尚史 (向町上)
- 澤田 文枝 (五所川原市)
- 赤石 勇一 (薄市上)



結婚おめでとう

- 長谷川 理世 (女・大輔) 若葉町
- 佐藤 劉備 (男・鉄也) 小泊派立
- 佐藤 愛梓 (女・文俊) 長泥
- 葛西 成治 (男・真司) 派立上
- 高山 那月 (女・和鋭) 若宮
- 佐野 蒼生 (男・利彰) 田茂木
- 杉山 美優 (女・鷹也) 下豊岡



お誕生おめでとう

戸籍の窓口

(6月届出分)

- 藤田 ミサホ 85 (花丘町)
- 秋元 信男 90 (上町)
- 田中 民藏 80 (下前中)
- 鈴木 夕マ 85 (長泥)
- 櫻田 光則 61 (深郷田上)
- 坂本 美世 83 (薄市下)
- 青山 敬仁 80 (下高根)
- 三上 藤義 81 (今泉下)
- 傳法谷 八千代 90 (派立上)
- 長利 長作 85 (深郷田下)
- 坂本 三雄 82 (富野)
- 今本 昭男 84 (今泉下)



お悔やみ申し上げます

人のうごき	
6月末現在(前月比)	
人口	12,049人(-9)
男	5,673人(-9)
女	6,376人(±0)
世帯数	5,186(+5)
出生	7 / 死亡 14
転入	14 / 転出 16

三線の音色にあわせて踊る

沖縄県久米島町
と交流会

中泊町合併10周年と中泊町ビーチサッカー青森県大会20周年を記念して、中里町時代に親交のあった久米島町(旧・仲里村)との交流会が7月18日(土)・19日(日)に行われました。

久米島町からは、^{とうばる}桃原秀雄副町長、^{きくざと}喜久里猛議会議長、^{こうち}幸地猛議員、^{たまき}玉城安雄議員と、ビーチサッカ



三線とスコップ三味線の共演



三線の音色に合わせカチャーシーを踊る



一大会に出場する選手ら8人が来町し、津軽地域を観光。18日には小泊地域で、19日は中里地域で交流会に参加しました。

小泊地域での交流会では、スコップ三味線・家元 館岡屏風山氏と一緒にスコップ三味線を体験、その後、沖縄の楽器「三線」が披露され、きれいな音色に会場は聴き入っていました。中里地域での交流会では、ねぶた囃子や沖縄の踊り「カチャーシー」をみんなで踊りました。

桃原副町長は「この記念すべき年にまた交流できて大変嬉しい。今度はぜひ久米島にきてほしい」と話し、町長は「今後も交流を続け、様々な場面で関わりを持ちたい」と熱く語っていました。

手を取り合い課題解決へ

明の星短期大学と連携

中泊町と明の星短期大学は、人口減少や少子高齢化などの地域の課題と一緒に取り組もうと、7月14日(火)総合文化センターパルナスで連携協定調印式を行いました。今後は、介護予防の教室、各種公開講座、学園祭での産直市開催などを行い、町がかかえる課題の解決へ向け連携して取り組んでいきます。

式に出席した明の星短期大学の辻昭子学長は「学生が町を訪れ農業体験をしたり、介護福祉の専門科を生かしたりと町に貢献していきたい」、小野町長は「介護福祉の専門科がある短大と介護福祉に力を入れている町。まずは介護福祉の分野での交流から始め、地域活性化につながることを期待している」と語りました。



明の星短期大学の辻学長と握手を交わす町長

